



## 園だより 8月号

### 「かつどうのとき」

芝浦アイランドこども園  
平成29年8月1日発行



蝉の鳴き声が、暑い夏をさらに暑くさせているように感じられる今日この頃です。こども園では、毎日水遊びが元気に行われています。

水遊びに熱中して遊んでいるある日の2歳児さん、ジョウロやバケツ、カップなどを手にいくつかの



たらいに水を満たしては降らしたり、かけたりして遊び始めました。たらいの周りに座っていた女の子の服に水がかかって泣き出しました。「後でお着替えするから大丈夫だよ。お友だちも、びしょびしょだよ。」と誘うと周りの友だちを見回して、泣き止みました。そこからは、おもちゃを持って笑顔で遊ぶ姿が見られました。

たらいの中のおもちゃの中にマヨネーズの空ケースがありました。たっぷり水が入り、一度にどっと流すことができ楽しかった様子の一人の子が、ペしゃんこになった空ケースを「やって」と差し出されたので空気を入れ膨らませてあげると、次に空になると自分で「フー」と空気を入れ膨らませている様子に「そう、上手」と声をかけました。何度も行う中で、いつの間にか空のケースに水を足すのを、回りにいる友だちがカップから流したり、ジョウロから入れたりと手伝っていました。

どの年齢の子どもたちも今、取り組んでいるあそびをおもしろくしたいと考え、行動を広げていきます。子どもたちは、遊ぶこと自体が楽しいから遊びます。それぞれの年齢で子どもたちは、どうすればあそびが楽しくなるか、おもしろくなるかを一人で、また友だちと一緒にいつも考え遊んでいる姿があります。それは、学んでいる姿でもあります。

園庭沿いの木に  
クマゼミが3匹



(園長 宇野 雪枝)

#### 8月の行事予定

22日(火) 消火避難訓練  
24日(木) 誕生会

9日・23日(水) 園庭開放



内科健診 9日(水) 0.1歳児  
23日(水) 0.2歳児  
身体測定 7日(月) 0歳児  
8日(火) 4.5歳  
10日(木) 3歳児  
14日(月) 1.2歳児



#### ◇ 今月の教育・保育目標 ◇

- 0歳児：水あそびや沐浴を通して水の感触を楽しむ  
保育者との関わりを通してコミュニケーションを楽しむ
  - 1歳児：プール・泥・色水あそびなど夏のあそびをのびのびと楽しむ  
絵本やわらべうたを通して、保育者と言葉のやりとりを楽しむ
  - 2歳児：水や泥の感触や気持ちよさを味わい楽しむ  
保育者の仲立ちの中、身体や言葉で自身の思いを伝えようとする
  - 3歳児：体験したこと、思っていることを様々な方法で表現する  
夏の自然や生き物に興味・関心を持つ
  - 4歳児：友だちと関わりを深めていく中で、友だちに気づこうとする  
休息や水分補給を十分にとり、健康に過ごす
  - 5歳児：夏の生活の仕方を身に付け、健康に過ごす  
プールや水遊びを存分に楽しみ、自分なりの目標に向かって、試したり工夫したりする
- 一時保育：夏ならではの遊びを友だちや保育者と楽しむ  
言葉のやりとりを楽しみ、他者と関わることを喜ぶ



#### プールでの水あそび

水の中では、浮力により身体への負担が軽くなり成長期の子どもたちにとって、関節や骨に負担をかけずに運動ができるという大きな利点があります。また、水の冷たさによる刺激が皮膚を鍛え、自律神経の働きが高められ、風邪をひきにくくしてくれます。体温調節機能が向上し皮膚感覚も強められます。

そして、水から得られる開放感が心地よく機能してくれます。また、友だちと一緒に思いっきり身体を動かすことでストレスも解消されます。水遊び後の給食では食欲も増し、体も心もゆったりとし午睡に繋がり次の活動に充電されていきます。

